

社協だより



令和4年4月号 No.336

ふくしの相談窓口のご案内



社会福祉協議会では、下記の各種相談を受け付けています。
 いずれの相談も無料で、秘密は厳守いたします。
 終活相談については、予約制となっておりますので、お早めにお申し込みください。

場所

別府市社会福祉会館内
 (別府市社会福祉協議会)

***法律相談については、今年度より廃止となりました**

相談名	相談日・時間	相談員	相談内容
終活相談(要予約)	第3木曜日 13時～16時	行政書士・社会福祉士	見守り・財産管理、任意後見契約、相続 葬儀・納骨・遺品整理など終活に関する事
成年後見相談	月～金曜日 9時～16時	社会福祉協議会職員 (必要に応じ弁護士・ 司法書士等専門職が対応)	制度(法定後見・任意後見)や、申立手続き(申立書類・書き 方等)の説明、親族等後見人の相談、その他(財産管理、遺言、 相続等)成年後見制度に関する事
上記、お問い合わせ(ご予約)は☎73-6070 まで			
ボランティア相談	月～金曜日 9時～16時	社会福祉協議会職員	福祉や地域等のボランティア活動に関する事
自立相談	月～金曜日 9時～16時	社会福祉協議会職員	生活上の不安や悩みなど、お困りごとを確認し、整理するお 手伝いをします *生活保護を受けている方は対象外です
認知症相談	月～金曜日 9時～16時	社会福祉協議会職員	認知症に関する事
上記、お問い合わせ(ご予約)は☎26-6070 まで			



社協サポーター(応援団) にご協力お願いします!



社協の取り組みや活動は、皆さまからの会費や寄付、共同募金の配分金などによって支えられています。社協サポーターとは、特別な権利義務はございません。本会の趣旨や活動に賛同いただき、会費を納入していただいた個人や団体の方々です。会費は地域福祉を推進する為の貴重な財源であり、サポーターの皆さまにとって資金面で活動を支援することで、福祉のまちづくりに貢献していただいております。別府市の地域福祉の推進・充実のため、「社協のサポーター(応援団)」として、ご協力をお願いいたします。

災害ボランティア

地区社協活動

福祉教育

車いすやレクリエーション備品の貸出



せつとせつと元気をください!



賛助会員

一般会費(一口 …… 500円/年)
 特別会費(一口 …… 1,000円/年)
 法人会費(一口 …… 5,000円/年)

※レクリエーション備品の貸出の際は社協会員になっていただく事が条件となります。

【問合せ先】 総務・市民活動係

頑張る子どもたちの夢を応援します!!



申請は随時受け付けています

現在、スポーツ活動や、文化・芸術活動などを行っている、今から興味をもって学びたいと考えている、小・中学生を対象としています。

内容は、活動を行う上で必要な物や道具等の購入助成です。意欲や才能がある子どもたちに対して支援することで、別府市の財産である子どもたちの健全育成に努めることを目的としています。



支援金額

小学生……………**20,000円(上限)**

中学生……………**30,000円(上限)**

※購入する物品は、上限額の2倍以内未払いのものに限ります

詳細についてはご確認ください



笑って楽しい市民講演会



令和4年2月8日にmottoひょうごの栗木剛さんによる、地域づくりの市民講演会を開催いたしました。

当初は市内4か所で行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、社会福祉会館のみでの開催に変更し、午前中に支えあいの地域づくりについて、午後に認知症に理解ある地域づくりについての講演会を収録した映像を鑑賞する形で実施いたしました。

コロナ禍及びコロナ終息後に、休止している地域づくりをどのように進めていくかを笑いっぱいのお話でご講演いただき、一歩踏み出す元気をいただきました!

コロナに負けるな! ベっぷふくしフェスタ

ふくしチャリティーオークションのお礼とご報告!



1月16日(日)開催した「ふくしチャリティーオークション」に、たくさんのご参加をいただき、ありがとうございました。

寄付総額 **52,520円**

この金額はすべて令和3年度の共同募金に寄付しました。



今回初めての非接触型イベントとして、地域住民、福祉団体、ボランティア、社協職員が「つながり」「かがり合い」協働で取り組みを行いながらZOOMでのテレビショッピングを体験しました。

ご参加、ご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。



ご寄付ありがとうございました (2月1日から2月28日まで)



▼香典返し (敬称略)

～謹んで故人のご冥福をお祈り申し上げます～

- ・金一封 (亡夫 隆博) 荘園……………藤尾 由希
- ・2万円 (亡夫 巖) 石垣東1丁目…矢野 通子
- ・5万円 (亡祖母 初子) 南町……………佐藤 公昭
- ・1万円 (亡夫 弘二) 鶴見……………池辺トモ子
- ・3万円 (亡母 春江) 浜脇1丁目…義沖 高夫
- ・3万円 (亡母 吉村 統子) 西野口町
……………岡崎 章子
- ・3万円 (亡夫 恒彦) 緑丘町……………工藤 京子
- ・3万円 (亡父 源士) 馬場……………伊藤 貞之

▼一般寄付 (敬称略)

- ・34,947円
(歳末たすけあい募金として呼びかけを行い集まった寄付金を地域福祉の為に)
……………別府市立中部中学校生徒会
- ・3万円 (地域福祉の為に)
……………大分笑いヨガクラブ代表
モジュンダール 由美子

▼物品寄付 (敬称略)

- ・車いす1台……………陸上自衛隊 別府駐屯地曹友会

▼フードドライブ (敬称略)

パスタ、お茶他
蜂須ふみよ、匿名
他2名の方からご協力をいただきました。



皆で後見、地域に貢献

こうけん相談室 vol.6

問合先

別府市成年後見支援センター
☎0977-73-6070

高齢の私には子どもがいません。夫に先立たれて、今後の生活に不安を感じています。兄弟はいますが、みんな高齢で頼りにできず、甥や姪も遠方に住んでおり長く交流がありません。私のような身寄りがない高齢者が安心して暮らしていくためにどうしたらよいのでしょうか？



「身寄りがない」などで将来に不安を感じている方は、任意後見制度の利用も検討してみてください。この制度は、あらかじめ自分の将来のことを信頼できる人に頼んでおいて、いざ、認知症などで判断能力が衰えた場合に、本人に代わって財産管理や病院への入院手続き・介護サービスの利用契約などを行い本人の安定した生活の保持に努めるものです。

信頼できる人がいない場合も含めて、まずは別府市成年後見支援センターにご相談ください。

コロナを
吹き飛ばせ!

千羽鶴傘

トキハ別府店

12/15~12/26



JR別府駅

12/27~1/3



別府市役所

1/4~1/10



ゆめタウン別府

1/11~1/16



ご協力ありがとうございました

認知症と共に生きる2022

『幻覚・幻視がみえると訴えてきたら』

認知症の症状の一つで、ご本人の中では、幻覚が真実であると思われています。例えばそれが幻覚、幻視であっても誰も自分が信じているモノを頭ごなしに否定されれば憤りを感じるのは当然です。



対応のヒント

- 肯定するように言ってみる
「虫がいる」と言ったら「私が追い払うからこっちは休んでいてください」など
- つじつまを合わせたり真実であることは必要なく、ひらめきやアドリブで対応している方が多いようです。

- 頭ごなしに否定する
- 馬鹿にする
- 怒る

これらは認知症の方に悪い印象を残し、ますます症状の悪化や孤独感を強めてしまいます。

上記お問い合わせは☎26-6070 別府市社会福祉協議会まで

地域に活気! 活動に元気! ～地区社協活動紹介～

桜ヶ丘町いきいきサロン(春木川地区社協)

桜ヶ丘公民館で、2ヶ月に1回第2月曜日に開催しています。毎週月曜日は、町内でグラウンドゴルフが行われているので、ゴルフを楽しんだ方も参加しやすいように、10時半～2時間程度としています。状況を見ながら時間短縮で開催する事もあります。今は、コロナウイルスの感染状況等をみながら、七夕飾りやクリスマスリース、門松など年中行事の飾り物を会話を控えてつくるのが主な活動になっています。今後は、一日も早く以前の様にみんなでカラオケをしたり、福祉協力員さんが作ってくれた食事を、一緒にとりたいたいと思っています。



満足のいく門松ができました



感染予防の話を聞いている様子

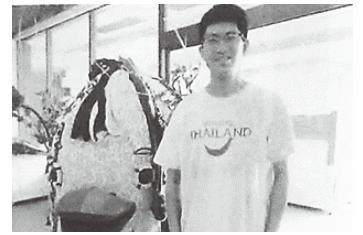


赤い羽根共同募金は地区社協活動を支援しています

地域と親子をつなぐ活動をする

「アソビLAB」を紹介します! (令和2年開設)

アソビLABは小学生までの親子連れと地域の方を対象とした、室内で学ぶ楽しさや体を使う楽しさを伝える場、子育てママ・パパがつながる場、多世代交流できる場を目的とし、手を使って何かを作る体験や体を動かす体験を提供しています。毎週月・木は子どもの居場所づくりとして、14時半～17時半に学習支援等も行っています。定期的に内成畑での自然体験も行っていますので、一緒に楽しい時間をつくっていきましょう!



代表: 小田原 啓太さん



HP



Facebook

月 / 日 / 木: 14時～17時半
祝: 10時～17時
額: 1100円※学習支援
所: 別府市野口元町4-29 甲斐ビル1F
電: 090-5029-3838

※別府市社協は、『別府っ子応援アクション』として子どもを中心とした居場所づくりに取り組む方々を応援しています。また、一緒に応援する企業、団体一般の方を募集しています。詳しくは地域福祉班へ。



温たまさん&だいふくんの 健康の知恵袋

-その42-



- (だ) いよいよ、春本番だね。暖かくなって来て、なんだかワクワクするね。
- (温) そうだね。4月は進級・進学、就職や職場の異動など新たな環境での生活が始まる人も多いよね。慣れないうちは、子どもも大人もストレスが増える時期でもあるよ。
- (だ) ストレスに負けないようにするにはどうしたらいいかな?
- (温) 食事の面では、やっぱり朝食はしっかり食べることが大切だよ。規則正しく起きて、朝日を浴びながら食べると体調が整うよ。他にも学力や体力の向上、肥満予防など朝食を食べると良い効果がいっぱいあるんだ!
- 4月11日は「しっかりいい朝食の日」。朝食は1日のエネルギー源だから、必ず食べてほしいな。
- (だ) わかったよ。ちゃんと時間に余裕を持って起きて、朝食をきちんと食べるようにするね!



4月行事予定

- *福祉会館・あすなろ館 7月分予約 1日(金)～
受付開始
- *認知症サポーター養成講座 19日(火) 10:00～
あすなろ館: 要申込
- *ちょいボラ養成講座 19日(火) 13:30～
あすなろ館: 要申込
- *終活相談 21日(木) 13:00～
別府市成年後見支援センター: 要予約

※上記日程は諸事情により、変更することがありますので、ご参加の際には事前にお問い合わせください。



4月になり、春の足音が近づいて来ました♥4月8日は「折り紙供養の日」だそうです。物にも魂があるので、折り紙を簡単に捨てず、感謝して供養する日ということをし、折り紙作家の河合豊彦氏が提唱したことで制定されました。その折り紙といえば、昨年12月15日にスタートした「コロナに負けるな!ベっぷふくしフェスタ」千羽鶴傘では、13団体の方々始め、多くの市民の皆さまのご協力を頂きました。みなさんの祈りや心のもった大切な鶴でした。感謝して供養しています。あらためて、この企画に携わってくださったみなさまや、スタッフの方々、ありがとうございました!(あめ☆ぐみ)

べっぷし社協だより 第336号

編集&発行
社会福祉法人 別府市社会福祉協議会
別府市上田の湯町15番40号
TEL (0977)26-6070 FAX (0977)26-6620
<http://beppu-shakyo.or.jp/>

